

原子力機構 原子力科学研究所  
タンデム加速器建家における火災に係る立入調査結果について

令和8年6月19日  
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和8年6月19日に原子力機構原子力科学研究所タンデム加速器建家において火災が発生したことについて、県は、同日、東海村とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

1 実施日時

令和8年6月19日（月） 15時00分～16時30分

2 実施者

県、東海村

3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り及び現場調査で確認した。また、焼損した電源ケーブル収納ボックス等の現物を確認した。

○ 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められない。

○ 施設等への影響

- ・ 焼損した電源ケーブル収納ボックス及び内部の電源ケーブルは、加速器にイオンを供給する設備への給電用であり、施設の安全管理上の影響はない。
- ・ 焼損した電源ケーブル収納ボックスの周辺に燃烧した痕跡が確認されているが、他の設備、建屋への影響は確認されていない。

○ 現在の措置状況

- ・ 焼損した電源ケーブルの電源系統の上流側において、通電を遮断する措置が取られている。

4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 早急に原因究明や再発防止対策の検討を進め、進捗について適宜報告すること。

5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく。